**日本心理学会国際賞について**

国際賞は，国際的に高く評価されているオリジナルな研究業績をもつ研究者を顕彰することにより，また，心理学の国際学会の設立，運営に努力し，日本の心理学の地位を高めた心理学者を顕彰することにより，日本の心理学の国際化をより一層促進させようとするものである。日本の心理学研究者の貢献が世界に広く知られることが日常化したとき，日本の心理学の真の国際化が達成され，われわれは国際学会などで重要な役割を演じることになろう。以下に本賞選考の基準を示す。

1. 特別賞

 ・対象者：国際的に特段に優れた研究業績をあげ心理学の発展に寄与した心理学者。

 ・資 格：年齢制限なし。

 ・募 集：本人以外の学会員からの推薦。

 ・件 数：とくに定めない。

 ・審 査：委員会規程に定める選考委員会が行う。

 ・評 価：オリジナルな研究業績を中心に広く評価を行う。

 ・表 彰：賞状と記念品を贈呈する。

2. 功労賞

 ・対象者：国際学会の設立，運営，その他国際的な活動に功績のあった心理学者。

 ・資 格：年齢制限なし。

 ・募 集：本人以外の学会員からの推薦。

 ・件 数：とくに定めない。

 ・審 査：委員会規程に定める選考委員会が行う。

 ・評 価：国際学会の運営，その他国際的な活動の実績で評価を行う。

 ・表 彰：賞状と記念品を贈呈する。

3. 奨励賞

 ・対象者：国際的に優れた業績を持つ中堅・若手心理学者。

 ・資 格：中堅・若手の人（博士学位取得後15年以内の方）。

 ・募 集：自己による応募と本人以外の学会員からの推薦。

 ・件 数：若干名。

 ・審 査：委員会規程に定める選考委員会が行う。

 ・評 価：国際学会での発表，国際誌に掲載された論文を中心に研究業績の評価を行う。

 ・表 彰：賞状と記念品を贈呈する。

日本心理学会大会では各賞受賞者による国際賞受賞講演を実施し，受賞者が行った卓越した研究成果や実績を学会員に広く共有する場とする。